

10月に入りようやく過ごしやすい季節になりそうですね。今年も本当に暑く厳しい夏でしたが、皆さん熱中症など体調不良を起こすことなく乗り切れたでしょうか。また、コロナウイルスが想像以上に蔓延してしまい、夏の予定を大幅に変更せざるを得ない方も多かったのではないかと思います。

帰省や旅行の集まりなどで制限がなくなったからこそ、どう対応するべきか悩むことも多くなりました。日頃から気を配っている人も罹患するほどの感染力ですので、体調管理をしっかりして罹患の確率を少しでも減らし、引き続き気を付けて過ごしていきましょう。

熱中症対策

昨年の秋号(No.0019)でお知らせしたとおり、WBGT計を設置し作業環境が把握できるようにしています。危険度数を活用しこまめに休憩を取ったり水分・塩分を摂取しておりますが、ドラステックな対策がなくとも悩ましい状態です。

そこで電機樹脂では以下のことを実施しています。

- 
- スポットクーラーを使用し、少しでも涼しい空気をあてる
 - スポットクーラーが使用できない場所では空調服を着用する
 - 冷感グッズを使用する(アイスリング・冷感タオル・冷感スプレーなど)
 - 熱中症指数が高くなりそうな日には、朝礼でこまめな休憩、水分・塩分補給を促す
 - 熱中飴・熱中タブレットを常備して、いつでも塩分補給ができるようにする
 - 従業員用のおやつBOXに、おせんべいや梅しばを準備する
 - 経口補水液を常備して、少しでも異変があれば自由に飲んでもらう
- 

そこで同じように暑い場所で作業をされているお取引様で、何か取り組んでいる熱中症対策がありましたらぜひ教えていただけませんか？ 来年の夏、参考にさせていただきたいと思います！！

ちなみに今年の危険数値に達したある日、製造部からのHELP要請により急遽スーパーへ！！
大量のアイスを買って、皆でアイス休憩を取りました♪

コーチング

電機樹脂では以前より、外部講師によるコーチングを実施しています。昨年度までは役職者などのリーダーが参加してコミュニケーションの取り方や部下への指導方法などを学びました。

今年度は、今までのメンバーが参加する「マネジメント力向上研修」チームと、新たに若手など一般社員が参加する「セルフマネジメント研修」チームがコーチングを受けることとなりました。

「ソーシャルスタイル思考法」「挨拶レベル向上のために」「ハラスメントについて」など様々なテーマの講義を聞いたり、グループワークをしたり、自分の意見を発言したりすることにより、普段話す機会の少ない人の考え方を知ったり、今まで気づかなかった仲間の良い一面を知ることが出来たりといい効果を生み出しています。

特にハラスメントについては、きちんと知っておかないと「知らずに人を傷つけてしまっていた」「ハラスメントではないことまでハラスメント扱いしてしまった」などと言う事態にもなりかねません。

きちんとした知識を身に着け、コミュニケーションを取り合いながら、より良い会社になることを目指しています。



この回は車座になり、皆の顔を見ながら一人ひとりの考えを公表し、全員で傾聴するスタイルでした。

編集者より

会社で常備している経口補水液が、昨年は余っていたのに今年はどんどん減って何度も買い足しました。過酷な環境で頑張ってくれている現場の皆は本当に大変だったと思います。またすぐに極寒の冬がやってきますが、束の間の穏やかな気候を満喫したいと思います。今年度は果物狩りに行きたいなあとお計画中です♪

電機樹脂株式会社

TEL:092-621-6205 FAX:092-622-4373

HP:<http://www.dj-kk.co.jp/>

過去のDjournalはHPから閲覧できます♪